

1) 線で囲まれた物の数を数えて、数字を切り貼り。  
語化する。  
語化する。

a) 部分集合と全体集合の計数。  
幼児は部分と全体を同時に考えることができないとされ  
るが、フロセエを違う形なら可能となる。  
b) 部分と全体の認識は、数の操作、ことに引き算の理解の  
前提として重要である。



?に すうじを いれましょう。